

平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年6月28日

上場取引所 東

上場会社名 アルテック株式会社

コード番号 9972 URL <http://www.altech.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 張能 徳博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員(経理部長)

(氏名) 池谷 壽繁

TEL 03-5542-6762

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年11月期第2四半期の連結業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	6,990	△10.2	36	—	254	—	△7	—
24年11月期第2四半期	7,788	1.7	△194	—	△95	—	△156	—

(注) 包括利益 25年11月期第2四半期 1,124百万円 (689.7%) 24年11月期第2四半期 142百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	△0.38	—
24年11月期第2四半期	△8.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第2四半期	16,664	9,930	59.0
24年11月期	15,706	8,842	55.8

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 9,826百万円 24年11月期 8,763百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年11月期	—	0.00	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年11月期の連結業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△1.4	250	22.3	200	△1.3	100	278.5	5.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年11月期2Q	19,354,596 株	24年11月期	19,354,596 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

25年11月期2Q	262,939 株	24年11月期	262,859 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年11月期2Q	19,091,715 株	24年11月期2Q	19,091,761 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年12月1日～平成25年5月31日）におけるわが国経済は、新政権下での大胆な金融緩和をはじめとする経済政策「アベノミクス」への期待感から円安・株高が進行し、景気の緩やかな持ち直し傾向が見られたものの、海外においては新興国の成長鈍化等景気の下振れリスクが残り、依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような市場環境の下、当社グループは、コア事業に経営資源を集中し、継続的にコストコントロールおよび事業の構造改革を実施し、経営効率の改善に取り組みました。

商社事業においては、マルチヘッドプリンタの開発を行っていましたが、本開発計画を中止し事業の再構築を実施することが、当社グループの成長戦略の上で必要不可欠であると判断いたしました。

その他の事業においては、輸送用リサイクルプラスチックパレットの販売単価下落や販売数量が減少傾向にある中、経営効率を高めるために、事業の構造改革を実施することといたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,990百万円（前年同四半期比10.2%減）、営業損益は36百万円の利益（前年同四半期は194百万円の損失）、経常損益は254百万円の利益（前年同四半期は95百万円の損失）となりました。四半期純損益は、事業構造改善費用を特別損失として258百万円計上したこと等から、7百万円の損失（前年同四半期は156百万円の損失）となりました。

(商社事業)

商社事業については、映像・メディア等のパッケージ販売から撤退した影響により前年同四半期に比べ売上高は減少いたしました。コスト削減に取り組んだことにより黒字化いたしました。

(プリフォーム事業)

プリフォーム事業については、中国の景気減速による消費低迷の影響により、中国国内飲料メーカー向けのプリフォーム販売は苦戦したものの、日本国内飲料メーカー向けのプリフォーム販売が増加したことにより、前年同四半期に比べ赤字幅が縮小いたしました。

(その他の事業)

その他の事業については、企業間の競争激化により、輸送用リサイクルプラスチックパレットの販売単価下落や販売数量が減少したこと等により前年同四半期に比べ売上高が減少いたしました。また、在庫の増加等により物流コストが増加したことにより、損失を計上することとなりました。このような状況の下、利益改善に向けて抜本的な事業の構造改革に取り組んでおります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,476百万円となり、前連結会計年度末に比べ140百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金、商品及び製品、前渡金が増加したことによるものであります。固定資産は8,187百万円となり、前連結会計年度末に比べ817百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が増加したことによるものであります。

その結果、総資産は16,664百万円となり、前連結会計年度末に比べ957百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,541百万円となり、前連結会計年度末に比べ54百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金、未払費用が減少したものの、前受金、事業構造改善引当金が増加したことによるものであります。固定負債は1,192百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が増加したことによるものであります。

その結果、負債合計は6,733百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は9,930百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,088百万円増加いたしました。これは主に、資本剰余金が配当により減少したものの、円安傾向により為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

その結果、自己資本比率は59.0%（前連結会計年度末は55.8%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年1月15日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,493,585	3,251,908
受取手形及び売掛金	3,284,701	2,082,354
商品及び製品	1,542,337	1,762,771
原材料及び貯蔵品	327,814	383,550
前渡金	354,507	541,362
繰延税金資産	2,119	7,328
その他	364,953	477,204
貸倒引当金	△34,137	△30,350
流動資産合計	8,335,883	8,476,129
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,353,656	2,016,636
機械装置及び運搬具(純額)	2,207,373	2,533,668
土地	79,170	79,170
リース資産(純額)	205,974	205,786
建設仮勘定	559,883	336,217
その他(純額)	622,293	715,350
有形固定資産合計	5,028,351	5,886,828
無形固定資産		
ソフトウェア	28,149	21,217
その他	419,453	527,940
無形固定資産合計	447,602	549,157
投資その他の資産		
投資有価証券	329,122	262,254
関係会社出資金	1,001,732	1,120,513
長期貸付金	31,020	30,420
長期預金	200,000	—
敷金及び保証金	193,252	195,899
繰延税金資産	26,478	8,891
その他	127,693	140,757
貸倒引当金	△14,364	△6,798
投資その他の資産合計	1,894,935	1,751,937
固定資産合計	7,370,889	8,187,923
資産合計	15,706,773	16,664,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,778,077	1,711,715
短期借入金	1,537,095	1,329,847
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
未払費用	453,784	296,235
未払金	305,183	239,114
未払法人税等	35,061	36,090
前受金	1,259,523	1,586,323
リース債務	58,394	73,730
受注損失引当金	2	2,511
事業構造改善引当金	—	196,771
繰延税金負債	14,070	23,608
その他	25,322	25,508
流動負債合計	5,486,516	5,541,457
固定負債		
社債	50,000	40,000
長期借入金	1,087,967	882,926
繰延税金負債	83,327	109,402
リース債務	149,917	152,314
その他	6,989	7,559
固定負債合計	1,378,202	1,192,203
負債合計	6,864,718	6,733,661
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金	2,309,494	2,252,219
利益剰余金	1,736,659	1,729,407
自己株式	△222,796	△222,814
株主資本合計	9,351,187	9,286,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,934	34,842
繰延ヘッジ損益	9,023	18,719
為替換算調整勘定	△599,703	486,476
その他の包括利益累計額合計	△587,745	540,037
少数株主持分	78,612	103,712
純資産合計	8,842,054	9,930,392
負債純資産合計	15,706,773	16,664,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	7,788,345	6,990,909
売上原価	6,621,150	5,617,702
売上総利益	1,167,195	1,373,207
販売費及び一般管理費	1,361,548	1,336,257
営業利益又は営業損失(△)	△194,353	36,949
営業外収益		
受取利息	14,422	5,173
受取配当金	2,992	3,315
為替差益	103,399	215,358
持分法による投資利益	57,864	36,463
その他	34,728	39,981
営業外収益合計	213,407	300,291
営業外費用		
支払利息	82,405	58,700
支払手数料	20,853	17,784
その他	11,314	6,349
営業外費用合計	114,573	82,834
経常利益又は経常損失(△)	△95,519	254,406
特別利益		
固定資産売却益	168	3,877
投資有価証券売却益	29,999	—
保険解約返戻金	—	23,194
受取保険金	60,983	—
移転補償金	—	166,760
災害損失引当金戻入額	8,411	—
特別利益合計	99,563	193,832
特別損失		
固定資産売却損	—	49,331
固定資産除却損	467	39,041
減損損失	16,385	—
関係会社出資金評価損	5,539	—
事業構造改善費用	—	258,957
工場移転費用	—	47,762
事業撤退損	107,506	—
特別損失合計	129,899	395,092
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△125,855	53,146
法人税、住民税及び事業税	29,111	31,381
法人税等調整額	△1,799	25,091
法人税等合計	27,311	56,472
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△153,166	△3,325
少数株主利益	3,431	3,925
四半期純損失(△)	△156,598	△7,251

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△153,166	△3,325
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,367	31,907
繰延ヘッジ損益	△49,588	9,695
為替換算調整勘定	343,775	1,086,180
その他の包括利益合計	295,554	1,127,783
四半期包括利益	142,387	1,124,457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,579	1,099,358
少数株主に係る四半期包括利益	7,808	25,099

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は第1四半期会計期間において、平成25年2月27日開催の第37期定時株主総会決議に基づき下記の通り、配当の原資を資本剰余金とする配当をいたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,252,219千円となっております。

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年2月27日 定時株主総会	普通株式	57,275	3.00	平成24年11月30日	平成25年2月28日	資本剰余金